

～感染症について～

東洋大学医務室
平成30年春号

学生の皆さん、ご入学・ご進級おめでとうございます。

新生活が始まる年度始めは、新しい環境で体調を崩しやすく、医務室の利用や問合せが増加する時期です。よって、今回は、「**出席停止になる感染症**」に罹患した場合の対応手順や新生活を送る上でのアドバイスをお伝えしたいと思います。

出席停止になる感染症と診断された時には、感染拡大防止のために、登校はせず、在籍キャンパスの医務室まで電話連絡して下さい。登校時期については、診断・治療を受けた医師の指示に従って下さい。また、医師記載の『感染症治癒証明書』を提出する必要があります。以下の手順を参考にして下さい。

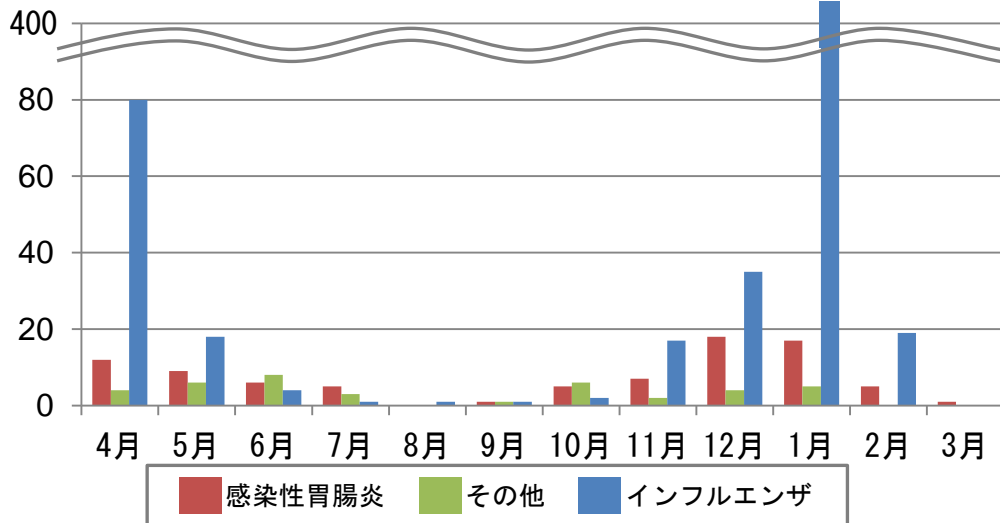


※1 出席停止になる感染症、※2 医務室の電話番号：学生ハンドブック、本学ホームページに記載されています。
※3 感染症治癒証明書：ToyoNet-G 又は本学ホームページからダウンロード出来ます。受診時、持参しましょう。

本学ホームページはこちらからご覧頂けます。



2017年度本学において出席停止になった感染症罹患報告の割合(全キャンパス合算)



圧倒的に多いのは「**インフルエンザ**」で、冬季から流行して春先まで罹患報告がありました。「**感染性胃腸炎**」や「**その他**」の疾患については、夏季休暇時期を除き、通年で報告があります。いつもとは違うと感じた場合は、医療機関を受診しましょう！

医務室からの アドバイス



①体温計や、家庭常備薬を準備しておく

- ・発熱は体が炎症を起こしているサインです。日頃から計測して、平熱を把握しておきましょう。
- ・総合感冒薬や解熱鎮痛剤等は、急な体調不良に役立ちます。



②かかりつけ医の情報を収集する

- ・自宅近くの医療機関を探しておきましょう。休診日、診療時間の情報があると受診の際に便利です。

③規則正しい生活を心がける

- ・1日3回の食事を摂取して、活動エネルギーを確保しましょう。
- ・睡眠時間を6時間程度は確保して、疲労を溜めないようにしましょう。
- ・休日や空き時間は、趣味や適度な運動をして、ストレスを解消しましょう。



④感染を防ぐために、咳エチケットを心がける

- ・咳やくしゃみが出る時は、マスクを着用しましょう。マスクがない場合は、ティッシュ・ハンカチ・袖で口鼻を覆いましょう。

⑤手洗い・うがいの習慣を身につける

- ・ウィルスや細菌から守るために、食事の前・トイレの後・外出から戻ったら、手洗い・うがいを心がけましょう。

